

安全衛生に関する協力業者報告書提出の手順

埼玉建興(株)ホームページより書類一式取込んで下さい。
※ホームページ→提出書類関係 → グリーンファイル

安全衛生に関する協力業者報告書作成と注意事項を参照に記入
※作成と注意事項もホームページにあります。
※作業所より安全衛生管理計画の工程をもらう。

記入完了後、本社にメールまたはFAXにて送る
※作業所乗込み最低1週間前までに送ること。
メールアドレス ; anzen@saitamakenko.co.jp
FAX番号 ; 048-251-7169

本社(安全室)で記載内容をチェック

手直し有り

本社より手直し指示事項を記入し
メールまたはFAXにて送る。
※同じものを作業所に送付してあります

手直し無し

本社より手直し指示事項を未記入
のままメールまたはFAXにて送る。
※同じものを作業所に送付してあります

手直し指示部分を訂正

全ての書類に押印し、下記の書類等を添付する

《「免許・資格等」のコピー・通勤車両等の「任意保険」の証書の写し・
特定自主検査の記録のコピー等及び本社から送られた手直し指示事項》
(手直し指示事項のコピーは必ず、添付して下さい)

作業所乗込み前に提出

※記入等で不明点がございましたらお気軽に
建設本部 安全室 堀 までお問い合わせ下さい。
ダイヤルイン 048-251-7172

記入例

まずここをクリックして共通事項入力シートを入力して下さい。

[共通事項入力シートへ戻る](#)

※ このページと緑色のページは印刷・提出は不要です。

安全衛生に関する協力業者提出書類一覧

それぞれの項目をクリックするとそのページに移動します。

		印刷サイズ	シート番号
●表紙	工事着工前日	A4	g-表
0. ●施工体制台帳作成建設工事の通知	〃	A4	g-通
1. ●労務ならびに安全衛生管理に関する誓約書	〃	A4	g-1
2. ●安全衛生管理計画	〃	A4	g-2
3. ●再下請使用届	〃	A4	g-3
4. ●責任者・有資格者等選任(変更)届	乗込み日前日	A4	g-4
5. ●作業員名簿一覧表	〃	A3	g-5
6. ●マイクロ・乗用車等通勤車輛運行(変更)届	〃	A4	g-6
7. ●持込機械等(移動式クレーン・車両系建設機械)使用届	〃	A4	g-7
8. ●持込機械等(電動工具等)使用届	〃	A4	g-8

記入例

このページの記入が完了したら
ここをクリックして目次に戻って
下さい。

施主名を記入(担当者までは不要)

この書類を作成又は変更した日を記入

一次下請負人名を記入

一次下請負人の所在地を記入

一次下請負人のFAX番号を記入

受けている許可を記入
(業種は略称でも可)

一次下請負人が現場代理人を置いた
場合その氏名を記入

一次下請負人が置いた主任技術者の
氏名を記入

『〇〇〇〇〇(新築)(改修)工事』まで記入

埼玉建興が置いた監督名(基本は作業所長)

当該作業所の担当職員名を記入

この書類の作成者の氏名を記入

一次下請業者の代表者名を記入

一次下請業者の代表電話番号を記入

一次下請業者の受けている
許可番号を記入

一次下請負人が置いた安全衛生責任者の
氏名を記入
(弊社の規定で現場の規模に係らず作業所
長は統括安全衛生責任者となる為、必ず
選任して下さい。)

一次下請負人が置いた雇用管理
責任者の氏名を記入

目次へ移動する (印刷・提出不要)

埼玉建興 株式会社
安全衛生に関する協力業者報告書《グリーンファイル》共通入力欄

作業所名	川口栄町計画新築工事	作業所	作業所に確認して記載
所長名	〇〇 〇〇	所長	
発注者名	〇〇不動産		
監督員名	〇〇 〇〇		
提出先及び担当者	提出先: 〇〇〇〇〇〇 担当者: 〇〇 〇〇		
作成日	××××年××月××日		
記載責任者	△△ △△		
会社名	〇〇建設(株)		
代表者名	◇◇◇◇◇◇		
住所	*****		
電話番号	012-3456-7890		
FAX番号	012-3456-7891		
建設業許可番号(許可業種)	許可番号: 知事(般-**)第****号 業(工)種: とび・土工 工事		
現場代理人	◆◆◆◆◆◆		
安全衛生責任者	〇● 日◆		
主任技術者	▲● ◆▼		
雇用管理責任者	◇◇ 日◆		
工程	着込み予定日: 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日 工事完了予定日: 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日		

2002.10.24.

当該工事の工事開始
予定日を記入

当該工事の工事完了
予定日を記入

表 紙

[目次へ戻る](#)

クリックすると目次に戻ります。

安全衛生に関する 協力業者報告書

川口栄町計画新築工事 作業所

協力会社名 ○○建設(株)

記載責任者 △△ △△

共通事項入力シートに記入した
内容が自動で表記されます。

記入例

施工体制台帳作成建設工事通知

[目次へ戻る](#)

クリックすると目次に戻ります。

施工体制台帳作成建設工事通知

【元請負業者】

下 請 業 者 の 皆 さ ん へ

会 社 名 埼玉建興 株式会社

事 業 所 川口栄町計画新築工事 作業所

自動で表記されます。

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

施工体制台帳作成建設工事の通知

当工事は、建設業法(昭和24年法律第100号)第24条の7に基づく施工体制台帳の作成を要する建設工事です。

この建設工事に従事する下請負業者の方は、一次、二次等の層次を問わず、その請け負った建設工事を他の建設業を営む者(建設業の許可を受けていない者を含みます。)に請け負わせたときは、速やかに次の手続を実施してください。

なお、一度提出いただいた事項や書類に変更が生じたときも、遅滞なく、変更の年月日を付記して再提出しなければなりません。

①再下請負通知書の提出

建設業法第24条の7第2項の規定により、遅滞なく、建設業法施工規則(昭和24年建設省令第14号第14条の4に規定する再下請負通知書により、自社の建設業登録や主任技術者等の選任状況及び再下請負契約がある場合はその状況を、直近上位の注文者を通じて元請負業者に報告されるようお願いします。

一次下請負業者の方は、後次の下請負業者から提出される再下請負通知書を取りまとめ、下請負業者編成表とともに提出してください。

②再下請負業者に対する通知

他に下請負を行わせる場合は、この書面を複写し交付して、「もしさらに他の者に工事を請け負わせたときは、『再下請負通知書』を提出するとともに、関係する後次の下請負業者に対してこの書面の写しの交付が必要である」旨を伝えなければなりません。

なお、当工事の概要は次の通りですが、不明な点は下記の担当者に照会してください。

元請名	埼玉建興 株式会社		
発注者名	〇〇不動産		
工事名	川口栄町計画新築工事 作業所		
監督員名	〇〇 〇〇	権 限 及び 意見申出方法	下請負契約第15条記載のとおり
提出先及び 担 当 者	埼玉建興 株式会社 川口栄町計画新築工事作業所 ●● ●●		

自動で表記されます。

発注者名欄の内容が自動で表記されます。

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

監督員名欄の内容が自動で表記されます。

担当者欄の内容が自動で表記されます。

(注) 下請負契約の総額が4,000万円(建設一式工事の場合は、6,000万円)以上となり、施工体制台帳の作成を要する工事は、すべての一次下請負人に対して書面により通知するとともに、この書面を工事現場の見やすい場所に掲示する。

記入例

労務ならびに安全衛生管理に関する誓約書

[目次へ戻る](#)

クリックすると目次に戻ります。

××××年××月××日

作成日が自動で表記されます。

川口栄町計画新築工事 作業所長

〇〇 〇〇 殿

住所の欄の内容が自動で表記されます。

住 所 *****

会社名の欄の内容が自動で表記されます。

会 社 名 〇〇建設(株)

代表者名の欄の内容が自動で表記されます。

代 表 者 ◇◇ ◇◇ 印

必ず押印をして下さい。

労務ならびに安全衛生管理に関する誓約書

今般貴社発注の 仮設工事 の施工に

実際行う工事内容を記入して下さい。
(記入例)
仮設工事・型枠工事
・ユニットバス工事
・給排水衛生設備工事等。

当たっては、適切な作業員を雇用し、労働基準法、労働安全衛生法
その他関係法令、および貴社の諸規定ならびに、貴社の係員の指示
に従い、労務ならびに安全衛生管理に自主的、積極的に取り組み、
下記の事項を忠実に実行することを誓約いたします。

以 上

記入例

安全衛生管理計画

[目次](#) [戻る](#)

クリックすると目次に戻ります。

会社名欄の内容が自動で表記されます。

××××年××月××日作成

安全衛生管理計画

会社名 ○○建設(株)

川口栄町計画新築工事 作業所

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
工										配分電盤取付	変圧器等据付	
程	アース工事					コンクリート打込配管				照明器具類取付	いんぺい配管、配線	
重点対策	安全意識の高揚	感電災害の防止	保護具の完全着装	整理整頓の徹底	上下作業の安全対策	墜落・落下物災害防止	五分前後運動の徹底	火災防止	作業足場点検	取扱運搬災害防止	墜落災害防止	作業員の健康管理 保護具の完全着装
実施項目	安全ミーティングの徹底 工程・作業内容の説明	アースの完全取付 電動工具の絶縁抵抗測定	作業服装の点検 保護帽・安全帯の完全着装	××××年××月××日 詰所・倉庫の整備	作業計画・安全指示の徹底 保護帽の完全着装	昇降設備の点検・安全帯の着装 第3者災害の防止	作業前5分間の点検・TBMの実施 作業後5分間の清掃	くわえタバコの禁止 電気設備の点検	正しい足場使用の指導 ローリングタワー・脚立使用法確認	作業指示・合図の再確認 玉掛作業の点検	足場の作業前点検 保護帽・安全帯の完全着装	詰所・倉庫の清掃 作業服装の点検

※工程欄は作業所に確認し、必ず記入して下さい。
1枚で収まらない場合は2枚になっても結構です。

重点対策欄は、その月の工事内容で最も危険な作業に重点目標を立て記入して下さい。

実施項目欄は重点対策に対して防止する為の実施項目を記入して下さい。

記入例

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

所長名欄の内容が自動で表記されます。

会社名欄の内容が自動で表記されます。

許可番号欄の内容が自動で表記されます。

住所欄の内容が自動で表記されます。

代表者名欄の内容が自動で表記されます。

現場代理人欄の内容が自動で表記されます。

主任技術者欄の内容が自動で表記されます。

請負契約に係る営業所の名称を記載。

事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載。

会社間相互を太実線で結び系列を明確にしてください。

会社名欄の内容が自動で表記されます。

下請使用の有無に係らず
作業所1日あたりの
平均作業員数を記入して下さい。

再下請使用届
再下請業者名簿

目次へ戻る

クリックすると目次に戻ります。

作成日欄が自動で表記されま

会社名欄の内容が自動で表記されます。

代表者名欄の内容が自動で表記されます。

雇用管理責任者欄の内容が自動で表記されます。

工事内容欄の内容が自動で表記されます。

直接記入して下さい。

乗込み予定日と工事完了予定日の欄の内容が自動で表記されます。

該当する力所に○をつけて下さい。

労働保険番号を記載。継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記載。

事業所整理記号及び事業所番号を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載。

原則、三次下請までです。

下請負業社名を直接記入して下さい。

作業所1日あたりの平均作業員数を記入して下さい。

1枚で書ききれない場合は、
2枚目を作成するか、別紙に
作成して添付して下さい。

埼玉建興(株)		××××年××月××日	
川口栄町計画新築工事 作業所			
〇〇 〇〇 作業所長 殿			
会 社 の 名 称		〇〇建設(株)	
代 表 者 名		◇◇ ◇◇ 印	
業 者 名	〇〇建設(株)		雇用管理責任者
建設業許可番号	知事(般一*)第****号 (許可業種とび・土工工事業)		氏 名
所 在 地	*****		連 絡 先 住
代 表 者	◇◇ ◇◇		T E L
現 場 代 理 人	◆◆ ◆◆		
主任技術者	△● ◇▼		資格内容
工 事 内 容			
工 事 期 間	至		
健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険
		加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外
	事業所整理記号等	事業所の名称	健康保険 厚生年金保険 雇用保険
下 請 使 用 届			
このたび、当社下請けとして下記業者を使用したいので報告いたします。			
下 請 系 列 一 覧			
当 社 (一次下請)	元請から見た二次下請		元請から見た三次下請
	会社名(労働者数)		会社名(労働者数)
〇〇建設(株) ()	()	()	
	()	()	
	()	()	
	()	()	
	()	()	
(添付書類)再下請負業者名簿 建設業許可証の写し (使用条件)			
1) 当社の責任において、「労務ならびに安全衛生管理に関する誓約書」の内容を遵守させます。 2) 当社の責任において、雇用ならびに安全衛生管理に関する指導を行います。 3) 4)			

再下請負業者名簿									
業 者 名						雇用管理責任者			
建設業許可番号		(許可業種)				氏 名			
所 在 地						連 絡 先 住 所			
代 表 者						T E L			
現 場 代 理 人									
主 任 技 術 者		専任 非専任				資格内容			
工 事 内 容									
工 事 期 間		自 ~ 至							
健康保険等の加入 状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険			
		加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外				
	事業所整理 記号等	事業所の名称		健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
業 者 名						雇用管理責任者			
建設業許可番号		(許可業種)				氏 名			
所 在 地						連 絡 先 住 所			
代 表 者						T E L			
現 場 代 理 人									
主 任 技 術 者		専任 非専任				資格内容			
工 事 内 容									
工 事 期 間		自 ~ 至							
健康保険等の加入 状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険			
		加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外				
	事業所整理 記号等	事業所の名称		健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
業 者 名						雇用管理責任者			
建設業許可番号		(許可業種)				氏 名			
所 在 地						連 絡 先 住 所			
代 表 者						T E L			
現 場 代 理 人									
主 任 技 術 者		専任 非専任				資格内容			
工 事 内 容									
工 事 期 間		自 ~ 至							
健康保険等の加入 状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険			
		加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外				
	事業所整理 記号等	事業所の名称		健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
業 者 名						雇用管理責任者			
建設業許可番号		(許可業種)				氏 名			
所 在 地						連 絡 先 住 所			
代 表 者						T E L			
現 場 代 理 人									
主 任 技 術 者		専任 非専任				資格内容			
工 事 内 容									
工 事 期 間		自 ~ 至							
健康保険等の加入 状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険			
		加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外	加 入 未加入 適用除外				
	事業所整理 記号等	事業所の名称		健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
(添付書類)建設業許可証の写し 注)記入欄不足の場合は適宜補足記入して下さい。									

請負金額が500万円以上の
業者は必ず記入して下さい。

二次下請以下の業者を直接記入
して下さい。

社会保険関係の項目は必ず記入して下さい。

記入例

責任者・有資格者等選任
(変更)届

目次へ戻る

クリックすると目次に戻ります。

作成日欄が自動で表記されます

××××年××月××日
埼玉建興(株)
川口栄町計画新築工事
○○○○ 作業所長 殿

事業者名
(一次二次三次業者) ○○建設(株)
代表者名 ◇◇ ◇◇ 印

責任者・有資格者等選任(変更)届

川口栄町計画新築工事について、下記の通り選任しましたので
報告いたします。

下記届出者以外の者は就業させません。変更のときは「変更届」を提出いたします。

安全衛生責任者

氏名	生年月日	経験年数	照合	備考
○●□◆●	年月日 (才)			

種別	氏名	年令	免許等の番号	取得年月日	照合
安全管理者又は安全推進者	●				
衛生管理者又は衛生推進者	●				
作業主任者	●				
作業主任者	●				
作業主任者	●				
職長	●				
作業指揮者	●				
作業指揮者	●				

届出・記入要領

- 「選任届」は、関係請負人ごとに作成し、届出は一次業者がとりまとめて行うこと。
- その場合、事業者名の(一次・二次業者)のいずれかを○で囲むこと。

参 考

○ 作業主任者選任すべき作業
(安衛令6条並びに当提出書類の作業員名簿一覧表の頁を参照)

○ 作業指揮者を選任すべき作業

選任すべき作業指揮者	適用範囲
墜落危険作業指揮者	建築物・橋梁・足場等の組立て、解体又は変更の作業 (作業主任者選任作業を除く)
ガス導管防護作業指揮者	明り掘削の作業により露出したガス導管の防護作業
導火線発破作業指揮者	導火線発破作業の指揮
電気発破作業指揮者	電気発破作業の指揮
停電・活線作業指揮者	停電作業又は高圧、特別高圧の電路の活線もしくは活線近接作業
くい打(抜)機組立て等作業指揮者	くい打機、くい抜機の組立て、解体、変更又は移動を行う作業
車両系建設機械修理作業指揮者	修理又はアタッチメントの装着もしくは取りはずしの作業を行うとき
クレーン組立解体作業指揮者	クレーンの組立て又は解体の作業
デリック組立解体作業指揮者	デリックの組立て又は解体の作業
エレベーター組立解体作業指揮者	屋外に設置するエレベーターの昇降路又はガイドレール支持塔の組立て又は解体作業
建設用リフト組立解体作業指揮者	建設用リフトの組立て又は解体の作業
危険物取扱作業指揮者	危険物を製造し又は取り扱う作業
貨物積卸作業指揮者	一の荷で重量 100kg 以上のものを貨物自動車に積み卸しする作業

共通事項入力シートから自動で入力されます。

一次・二次・三次のいずれかを○で囲むこと。

安全衛生責任者は二次、三次業者他全て選任して下さい。

安全衛生管理者又は安全衛生推進者は、安全衛生推進者養成講習または、安全衛生推進者能力向上教育受講者の中から選任して下さい。
※講習修了者がいない場合は記載なしで提出して下さい。

作業主任者は、作業員名簿の1ページ技能講習を参照し、○○作業主任者の作業がある場合は講習修了者の中から選任して下さい。

職長は、職長・安全衛生責任者の講習修了者の中から選任して下さい。
※講習修了者でない場合は記載なしで提出して下さい。

作業指揮者は、上記の選任すべき作業指揮者一覧表を参照し作業がある場合は選任して下さい。

記入例

※ 届出は、一次業者が行い、一次業者の作業員はもちろんのこと

免許・技能講習等有資格者は、資格者書の(写)を同時に提出すること。

作業員に必ず通知して下さい。

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

所長名欄の内容が自動で表記されます。

通し番号で記入して下さい。

次の略号を必ず記入して下さい。

職…職 長
主…作業主任者
指…作業指揮者
女…女子作業員
未…18歳未満の男子作業員

職種を記入して下さい。
(**薦工、土工、型枠工、電気工、設備工、サッシ工、LGS工、ボード工、造作工、木建工、塗装工、吹付工、防水工、雑工、多能工、等略称でも結構です。**)

年齢は生年月日を入力すると自動で計算します。

緊急連絡先は会社でも結構ですが、その場合は会社名と会社の所在地及び電話番号を必ず記入して下さい。

クリックすると目次に戻ります。

作成日欄が自動で表記されます

健康診断は一年ごとに必ず
受診して下さい。

- ・一般健康診断には、雇入時の健康診断と定期健康診断があり、労働安全衛生法第66条(安衛則第43条～45条)に規定されている。
- ・特定の有害業務(安衛法施行令第22条の業務)に従事する作業員に対し、雇入時、配置替え時及び定期的に特別項目の健康診断を実施しなければならない。
- ・定期健康診断は就業後一年以内毎に1回受診とし、有害業務従事者は6ヶ月以内毎に1回受診しなければならない。
- ・健康診断の法定実施期限が過ぎないように管理すること。
- ・元方事業者は健康状態を確認し、必要な指導を行う。所見有りの場合は治療、配置替え等行う。
- ・健康診断に関する秘密の保持(労働安全衛生法第104条)実施に関して知り得た労働者の心身の欠陥その他の秘密を漏らしてはならない。

○平成17年4月1日施行「個人情報の保護に関する法律」に基づき、作業員の健康情報(健康診断の結果、病歴、その他の健康に関する情報)については、適正に取り扱うこと。

必ず○を記入して下さい。

会社名欄の内容が自動で表記されます。

代表者名欄の内容が自動で表記されます。

必ず押印した物を提出して下さい。
カラーコピー等写しは不可です。

免許・資格等一覧の略号にて作業員の取得資格名を記入、資格証・免許証等の写しを添付して下さい。

上段に健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を記入して下さい。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により適用除外である場合は「適用除外」と記載して下さい。
下段に下欄に健康保険被保険者番号の番号の4下けた（番号が4桁以下の場合は当該番号）を記載して下さい。

被保険者番号の下4けたを記載して下さい。
(日雇労働被保険者の場合は「日雇保険」と記載して下さい。)
事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は「適用除外」と記載して下さい。

年金保険の名称（厚生年金、国民年金）を記載して下さい。
各年金の受給者である場合は「受給者」と記載して下さい。

作業員名簿一覽表

[目次](#) [戻る](#)

埼玉県建設業(株)

事業所の名称 川口栄町計画新築工事業所

所長名 〇〇〇〇 股

作業員名簿

(日 作成)

××××年××月××日

※2 一 次 ・ 二 次

会社名 〇〇建設(株)

代表者 ◇◇◇◇ 印

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡対応のために元請業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

番号	ふりがな氏名	職種	※1 職主	雇入年月日 経歴年数※3	生年月日 年齢	現住所 緊急連絡先	(TEL)	最近の健康診断 血液型	特殊健康診断	健康保険※7 年金保険※8	雇用保険※9	教育・資格・免許	乗込み教育 実施年月日
1	×××× ××××	高工	主	平成17年7月3日 18年	昭和55年1月1日 38歳			～	A	協会けんぽ 国民年金	1234	(足)(玉)(特)(高)(職・安)	H 年 月 日
2	○×○× ○×○×	高工		平成25年4月5日 3年	平成6年8月7日 24歳			～	B	協会けんぽ 国民年金	3456		H 年 月 日
3				年	歳			～					H 年 月 日
4				年	歳			～					H 年 月 日
5				年	歳			～					H 年 月 日
6				年	歳			～					H 年 月 日
7				年	歳			～					H 年 月 日
8				年	歳			～					H 年 月 日
9				年	歳			～					H 年 月 日
10				年	歳			～					H 年 月 日
11				年	歳			～					H 年 月 日
12				年	歳			～					H 年 月 日
13				年	歳			～					H 年 月 日

(注意) 1. ※印欄には次の記号を入れる。(必ず記入すること)

職…職長

主…作業主任者

指…作業指揮者

女…女子作業員

未…18歳未満の男子作業員

※18歳未満の者は就業制限業務(女子年少労働基準規則第8条)には就労させないこと。

2. 一次・二次・三次欄は、請負形態のところに○をする。

3. 経歴年数は現在担当している仕事の経歴年数を記入する。

4. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一括でもよい。

5. 資格・免許等の写しを添付すること。

7. 上欄に健康保険の名称(健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険)、下欄に健康保険被保険者証の番号の下4けた(番号が4桁以下の場合は当該番号)を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により適用除外である場合は、上欄に「適用除外」と記載。

8. 年金保険の名称(厚生年金、国民年金)を記載。各年金の受給者である場合は、「受給者」と記載。

9. 被保険者番号の下4けたを記載。(日雇労働被保険者の場合には「日雇保険」と記載)事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は「適用除外」と記載。

○免許・資格等一覧(「資格」欄に()内の略字にて作業員の取得資格名を記入すること)

免 許 種 類	略号	技 能	略号	特 別 教 育	略号	そ の 他	略号
火 災 類 取 扱 保 安 責 任 者	(甲)	地 山 掘 削 作 業 主 任 者	(地)	電 気 取 扱 者	(特電)	職 長	(職)
〃	(乙)	土 止 土 保 工 作 業 主 任 者	(土)	ア ー ク 溶 接 作 業 者	(特ア)	職 長 ・ 安 全 衛 生 責 任 者	(職・安)
発 破 技 士	(発)	採 石 の た め の 掘 削 作 業 主 任 者	(採)	巻 上 機 械 運 転 者	(特巻)	安 全 衛 生 推 進 者	(安推)
電 気 工 事 士	(電工)	足 場 組 立 等 作 業 主 任 者	(足)	研 削 と し 取 替 試 運 転 作 業 者	(特研)	安 全 管 理 者	(安)
電 気 主 任 技 術 者	(電)	酸 欠 危 険 作 業 主 任 者	(酸)	ク レ ー ン 運 転 者	(特ク)	防 火 管 理 者	(防)
ガ ス 溶 接 作 業 主 任 者	(ガ主)	ガ ス 溶 接 作 業 者	(ガ)	移 動 式 ク レ ー ン 運 転 者	(特移)		
ク レ ー ン 運 転 者	(ク)	玉 掛 作 業 者 (1t 以 上)	(玉)	デ リ ッ ク 運 転 者	(特デ)		
デ リ ッ ク 運 転 者	(デ)	車 両 系 建 設 機 械 運 転 者	(車)	建 設 用 フ ッ ト 運 転 者	(特リ)		
移 動 式 ク レ ー ン 運 転 者	(移)	型 わ く 支 保 工 作 業 主 任 者	(型)	ゴ ン ド ラ 操 作 者	(特ゴ)		
高 圧 室 内 作 業 主 任 者	(高)	は い 作 業 主 任 者	(は)	酸 素 欠 乏 危 険 作 業 員	(特酸)		
潜 水 士	(潜)	コ ン ク リ ー ト 破 砕 器 作 業 主 任 者	(コ)	揚 貨 装 置 運 転 者	(特揚)		
危 険 物 取 扱 主 任 者 (甲)	(危甲)	有 機 溶 剤 作 業 主 任 者	(有)	立 木 の 代 木 作 業 員	(特立)		
〃 (乙)	(危乙)	鉄 骨 組 立 等 作 業 主 任 者	(鉄)	機 械 集 材 装 置 運 転 者	(特機)		
衛 生 管 理 者	(衛)	フ ォ ー ク リ フ ト 運 転 者	(フ)	ロ ー ラ ー 等 締 固 め 機 械 運 転 者	(特ロ)		
		シ ョ ベ ル ロ ー ダ ー 等 運 転 者	(シ)	車 両 系 建 設 機 械 運 転 者	(特車)		
		木 造 建 築 物 の 組 立 等 の 作 業 主 任 者	(木)	基 礎 工 事 用 建 設 機 械 運 転 者	(特基)		
		コ ン ク リ ー ト 造 工 作 物 の 破 壊 等 作 業 主 任 者	(コ破)	基 礎 工 事 用 建 設 機 械 操 作 者	(特操)		
		ブ レ ー カ ー の 作 業 主 任 者 (3t 以 上)	(ブ)	粉 じ ん 作 業 従 事 者	(特粉)		
		高 所 作 業 車 の 運 転 者 (10m 以 上)	(高)	コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 操 作 者	(特コ)		
		小 型 移 動 式 ク レ ー ン (1t ～ 5t 未 満)	(小)	ブ レ ー カ ー の 運 転 (3t 未 満)	(特ブ)		
				高 所 作 業 車 の 運 転 者 (10m 未 満)	(特高)		

マイクロ・乗用車等通勤車輛運行
(変更)届

[目次へ戻る](#)

クリックすると目次に戻ります。

作成日欄が自動で表記されま

予定期間を記入して下さい。

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

電話番号欄の内容が自動で表記されます。

住所欄の内容が自動で表記されます。

車検証に記載してある乗員数を記入して下さい。

『通勤の為』『材料運搬の為』『作業員の送迎の為』等記入して下さい。

運行経路図は車両の出発地から作業所まで通る道が解るよう記入して下さい。

※注意事項
・「任意保険」の証書(写)を必ず添付して下さい。
・各車両毎に作成して下さい。
・同一の運行経路であれば同じ経路図を兼用しても結構です。
・提出した経路と著しくかけ離れた道では労災が適用されない場合があります。

車両ごとに作成して下さい。
必ず捺印をして下さい。
(カラーコピー不可)

メーカー名・車種・車両番号(ナンバー)を記入して下さい。

運転者の選定にあたっては、次の事項に留意して下さい。
1. 使用予定の車種に適した免許を有する者であること。
2. 免許取得後の運転経験年数、年令、人柄、過去の経歴等を考慮すること
3. 健康状態が良好であること。

同乗する予定人数を記入して下さい。

運転者には、安全運転のために次の事項を守らせること。

1. 飲酒、過労、睡眠不足のときは、運転をしないこと。
2. 車の機能を必ず確かめてから出発すること。
3. 乗車定員を必ず守ること。
4. 不案内な道は、運転する前に確かめること。
5. 正しい姿勢で運転すること。
6. 制限速度を必ず守ること。
7. 走行中は、前車との間に安全な距離を保つこと。
8. 無理な追越をしないこと。
9. 狭い道路で対向車を避けるときや大雨の後などは、路肩に注意し、必要に応じて乗車人員を一時下車させ車両の重量を軽減して通過するなどの措置をとること。
10. 下り坂、悪い路などでは、徐行すること。
11. 踏切では必ず、一旦停止し確かめること。
12. 車両の通行区分を守ること。
13. 交差点では他の車両の運行を確かめること。
14. 停車するときはゆるやかにすること。

車 輛 運 行 管 理 届		× × × × 年 × × 月 × × 日		
期 間		年 月 日 より 年 月 日 まで		
作 業 所 名	川口栄町計画新築工事			作業所
会 社 名 (下 請)	〇〇建設(株)	印	Tel	012-3456-7890
住 所 (下 請)	*****			
使 用 車 輛 名	定 員 名			
運 転 者 名				
乗 員 数				
輸 送 目 的				
[運行経路図]				

注 ・この車輛運行管理届は通勤災害の摘要に使用する。
・この届出書に「任意保険」の証書(写)を添付すること。

クリックすると目次に戻ります。

目次へ戻る

作成日欄が自動で表記されま

会社名欄の内容が自動で表記されます。

持込会社が記入し、必ず押印して下さい。
(カラーコピー不可)

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

所長名欄の内容が自動で表記されます。

該当しない場合の記入例です。

該当無し

持込機械等(移動式クレーン・車両系建設機械)使用届

この度、下記持込機械を下表により点検整備のうえ、持込使用しますのでお届けいたします。
なお、使用に際して取扱責任者(運転者)に次の事項を遵守させます。
(1) 法令に基づき必要とされる資格、技能の所持者であることを証する「資格証明書(写)」を提出すること。
(2) 持込機械の使用に際しては作業の内容、指揮系統、連絡合図等の方法を確認のうえ作業所の指示に従うこと。
(3) 法令の定めに従い作業開始前点検および定期並びに特定自主検査を行いその記録を提出すること。
(4) その他法令に定められた事項を守ること。

運転者(取扱責任者)	型 式 ・ 能 力	使 用 期 間	受 理	
			年 月 日	No.
		～	H . . .	

元請が記入する範囲です。

持込会社が記入する範囲です。

重 機 械 点 検 整 備 項 目	確認	重 機 械 点 検 整 備 項 目	確認
1. エンジンに異常はないか。		14. アウトリガーの作動はよいか。	
2. 灯火装置等電気製品に異常はないか。		15. ワイヤロープ、チェーンに異常はないか。	
3. 警報装置の作動はよいか。		16. 取付ピン、割ピン、ボルトナット類に異常はないか。	
4. 巻過防止装置等安全装置は具備され作動はよいか。		17. シープの摩擦、損傷はないか。	
5. 各種アタッチメントに異常はないか。		18. 外観的整備状況はよいか。	
6. ブーム、ラチスに曲り・損傷はないか。		19. クレーン検査証を備えてあるか。	
7. くい打リードに曲り・損傷はないか。		20. 定期自主検査(年次・月例)の記録はあるか。	
8. バックストッパ、ガイドラインに損傷はないか。		21. 必要な事項(定格荷重等)を表示してあるか。	
9. ブレーキ、クラッチに異常はないか。		22. 特定自主検査済標章が貼付されているか (車両系建設機械)	
10. 油圧装置の油漏れはないか。		23. 特定自主検査実施日 年 月 日	
11. 旋回機構に異常はないか。		24.	
12. 走行装置、操作装置に異常はないか。		25.	
13. キャタピラー、タイヤに異常はないか。		26.	

元請が記入する範囲です。

※上記点検表にかわる、メーカーによる点検表又は修理証明書を添付してもよい。

* 受理証確認者 年 月 日 担当者

記入例

持込機械等(電動工具等)使用届

目次へ戻る

クリックすると目次に戻ります。

作成日欄が自動で表記されます。

会社名欄の内容が自動で表記されます。

各社で記入し捺印を必ずして下さい。
(カラーコピー不可)

××××年×●月××日

埼玉建興(株)

川口栄町計画新築工事

一次会社名 ○○建設(株)

持込会社名 (次)

代表者名 印

〇〇●〇〇 作業所長 殿

該当無し

このたび、持込機械等(電動工具等)を点検整備のうえ持込使用いたしますので、お届けいたします。なお、使用に際しては関係法令に定められた措置を講じます。

作業所名欄の内容が自動で表記されます。

該当しない場合の記入例です。

所長名欄の内容が自動で表記されます。

番号	機械名	規格・性能	使用期間	取扱者
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
			年 月 日 ~ 年 月 日	
機械等の特性・その他その 使用上注意すべき事項				

番号						
受理証交付欄	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
番号						
受理証交付欄	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

* 受理証確認者 年 月 日 担当者

届出・記入要領

- 「使用届」は、関係請負人事に作成し、届出は一次業者がとりまとめて行うこと。
- その場合は、事業社名欄の(一次・二次業者)のいずれかを○で囲むこと。
- 「使用届」は、受理番号を受領の上、本稿を(正)とし、(写)を業者控とすること。
- この時、「持込受理証」を受け取り、機械・電気器具に掲示し、持出時には必ず、「受理証」を返却すること。
- 「持込機械(電動工具等)」とは、別表(前頁)「持込届を要する機械等一覧表」の重機・車両類を除く機器をいう。

点検項目

電 気 機 器 点 検 整 備 項 目		機 械 機 器 点 検 整 備 項 目	
共通事項	1. 絶縁抵抗値は。	共通事項	1. 回転部分にカバーはあるか。
	2. 手元スイッチ、制御回路等は完全か。		2. 外観的損傷・磨耗はないか。
	3. キャブタイヤーコードを使用しているか。		3. ボルト、ナットにゆるみはないか。
	4. アース線を備えてあるか。		4. 回転部分に注油されているか。
	5. 外観的損傷、露出部は無いか。		5. 操作ハンドル・レバーの作動はよいか。
	6. ヒューズ容量は適正か。		6. ワイヤロープの磨耗・キンクは無いか。
アーク溶接機	7. 電撃防止装置の作動はよいか。	コンプレッサー	7. 圧力タンクの耐圧証明書はあるか。
	8. 一次、二次ケーブルに損傷はないか。		8. 安全弁・アンローダの作動はよいか。
	9. ケーブル接続用コネクタはあるか。		9. 最大使用圧力がゲージに表示してあるか。
	10. 溶接棒ホルダーは完全か。		10. ホース・ジョイント部分は完全か。
	11. 一次、二次端子部の接続は完全か。		
その他	12.	ガス圧溶接機	11. 計器類は破損していないか。
	13.		12. ホース・取付金物は完全か。
	14.		13. 保護メガネは備えてあるか。
	15.	その他	14.
	16.		15.
			16.

注)乗込時以外において持込む場合も、使用前に必ず届出を行うこと。